



平成 18 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 東和メックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田口光洋
(コード番号 6775 東証第 2 部)
問合せ先 経理部長 佐藤武雄
(TEL . 03 - 5684 - 2321)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 11 月 11 日の中間決算発表時に公表いたしました平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1.平成 18 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)
(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	8 , 1 0 0	1 4 0	1 2 0
今 回 修 正 予 想 (B)	7 , 6 8 3	9 5	5 8
増 減 額 (B - A)	4 1 7	4 5	6 2
増 減 率 (%)	5 . 1 %	3 2 . 1 %	5 1 . 7 %
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	7 , 1 6 9	1 3 9	9 4 2

- 2.平成 18 年 3 月期個別業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)
(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	6 , 8 0 0	1 2 0	1 0 0
今 回 修 正 予 想 (B)	6 , 4 8 4	6 5	5 1
増 減 額 (B - A)	3 1 6	5 5	4 9
増 減 率 (%)	4 . 6 %	4 5 . 8 %	4 9 . 0 %
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	6 , 4 8 9	7 5	6 4 4

3. 修正の理由

当期の売上高につきましては、海外向けが採算重視の影響から売上維持の面で厳しい状況が続いていることに加え、周辺機器であるO E S（オーダーエントリーシステム）の大型案件の一部売上が翌期以降にずれ込み前期比微減の64億84百万円あまりとなり、前回公表より約3億16百万円の減収となりました。

利益面では、経常利益は販売単価の下落等により粗利益率が低下、また貸倒引当金繰入れの増加等により、前回発表比約55百万円の減少となっております。当期純利益は経常利益の減少、商製品の除却・評価損等もあり、約51百万円となる見込であります。

なお、通期の連結業績予想については、個別業績の見直しに伴い修正しております。

（注）上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上